

<p>【技術の名称】 戸田式柱RC梁S接合法Ⅱ (TO-RCS工法Ⅱ) ー非梁貫通型柱RC梁S接合法ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第21-10号 性能証明発効日：2021年11月4日 【取得者】 戸田建設株式会社</p>
--	---

【技術の概要】

本技術は、梁フランジを通しダイアフラムで接続し、ウェブは柱梁接合部を貫通しない形状とし、かつ、ふさぎ板が設けられている RC 柱と S 梁の混合構造を対象としている。フランジからの曲げは通しダイアフラムにより伝達され、ウェブからのせん断はふさぎ板により伝達される。また、ふさぎ板は柱梁接合部コンクリートに対する横拘束力および支圧力を高め、設計で要求される柱 RC 梁 S 接合部の終局耐力を確保する。

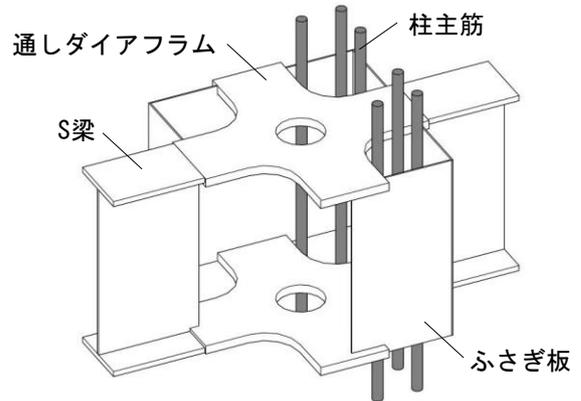
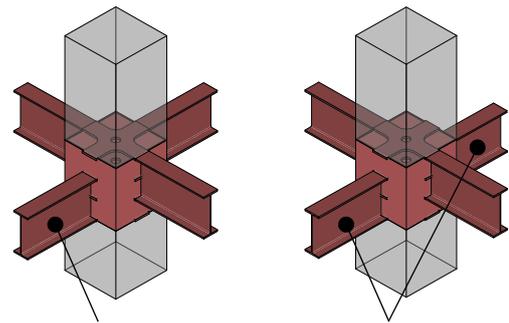


図-1 戸田式柱 RC 梁 S 接合法Ⅱ概要

【技術開発の趣旨】

本技術は、工期および施工費用の制約条件の下、設計で要求される構造性能の確保が可能な RC 造柱、S 造梁からなる混合構造建築物の実現を意図して開発されたものである。



(a) 一方向の梁段差 (b) 両方向の梁段差

図-2 梁段差を有する柱梁接合部

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「戸田式柱 RC 梁 S 接合法Ⅱ (TO-RCS 工法Ⅱ) 設計施工指針」に従って設計・施工された柱 RC 梁 S 接合部は、同指針で定める長期荷重時、短期荷重時、および終局時の必要性能を有する。

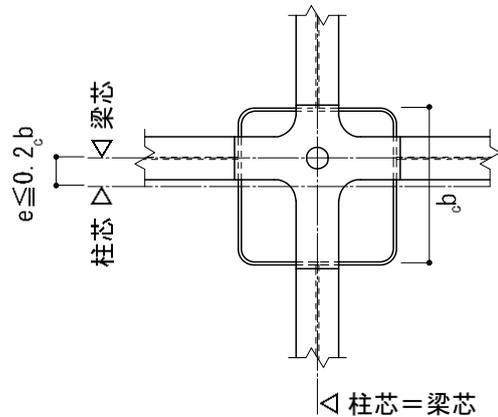


図-3 梁偏心を有する柱梁接合部

【本技術の問合せ先】

戸田建設株式会社 担当者：西村 英一郎
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-8-5

E-mail：eiichirou.nishimura@toda.co.jp
 TEL：03-3535-1354